

<b>会 議 名 (委員会・部会)</b>	<b>開催日時</b>	平成 27 年 11 月 30 日(月) 18:00～18:30
<b>第 4 回教育・研修委員会</b>	<b>開催場所</b>	サンミ高松 銀座本店
<b>出席者</b> (敬称略) (順不同)	土屋勝則委員長、小宮山貴史、岡崎敦彦、山口明義の各副委員長、 花房 賢 特別委員、磯崎正仁、家住英樹、山田智昭、安田克実、富澤隆久、 伊東二郎、清水省吾、小島武也、志澤康道、都築保志、嶋 信介、武藤 剛、 岩村貴成、作道昌弘、吉田裕之、石島 孝の各委員 〈事務局〉青木(担当)	
<b>議題 1</b> >	<b>各部会事業の推進について</b> 部会長が事業の推進状況および実施結果を説明し、了承された。 (1)収益性改善部会 (岡崎部会長) ①「“見える化”交流会」の開催 これから見える化を始めたい企業が、既に取り組んで成果を上げている 企業へ質問しやすい場を提供するため、懇親会を交えた対話重視の座談会 形式の少人数セミナーを下記の要領で開催することとした。 日時：平成 28 年 2 月 12 日(金) 18:00～20:00 場所：東印工組 5 階会議室 定員：15 社(先着順)  (2)社員教育改善部会 (小宮山部会長) ①平成 28 年度社員教育プログラム 中堅社員向け新講座を開設することとした。チラシ 2,000 部を作成し、 機関誌 1 月号に同封および会合で配付して周知する。 ②オフセット技能検定委員の選任 次年度から、社員教育の担当部会委員全員が東京都へ技能検定委員とし て推薦される可能性があるとして、次年度に申し送る。実際に検定を担当 する委員の人数は、受検者数に応じてその都度部会内で検討する。 ③制度教育の技能審査委員(認定試験監督)の選任 次年度から、社員教育の担当部会委員全員が就任する可能性があるとし て、次年度に申し送る。実際に試験監督を担当する委員の人数は、受験者 数に応じて 1～3 名の間で変動するので、その都度部会内で検討する。  (3)連携推進・研修部会 (山口部会長) ①雇用確保支援事業の推進について 今後も引き続き機関誌への案内掲載等で PR を行うとともに、サイトの利 用結果を支部長会等で報告することとした。 ②パートナーシップ会員企業とのコラボレーションセミナーの開催につい て 標記セミナーについて下記の要領で開催することとした。 テーマについては、前回部会で「印刷に活かせる AR(拡張現実)技術の実 例紹介」とすることとしていたが、AR 技術に限定せずに、印刷物に新たな	

	<p>機能や新しい価値をつけることにより顧客の課題を解決する、というような内容に変更することとした。</p> <p>講演候補企業には、事務局から早急に出講依頼を行うこととし、次回部会(1/14)で出講企業からセミナー内容の概要を説明してもらうこととした。</p> <p>日 時：平成 28 年 2 月 29 日(月) 17:00～19:00  会 場：日本印刷会館 2 階会議室  講演候補企業：(株)モトヤ、富士ゼロックス(株)、(株)モリサワ、  イエズミ印刷(株)(教育・研修委員)</p> <p>③MUD 教育検定(3 級)の実施について</p> <p>下記の実施概要を確認し、今後開催される各会合等で周知を継続することとした。</p> <p>日 時：平成 28 年 2 月 27 日(土) 10:00～17:00  会 場：日本印刷会館 2 階会議室  内 容：色覚および文字組版について講義の後、検定を実施  定 員：80 名  受検料：12,960 円/1 名 (消費税、テキスト代込)</p> <p style="text-align: right;">以上</p>
次回予定	平成 28 年 2 月 22 日(月) 15:00～17:00 東京地区印刷協議会